

2016 東京国際映画祭 審査委員特別賞 最優秀女優賞
 2016 ヴェネツィア国際映画祭 新人監督賞 ヨーロッパ・シネマ・レーベル賞
 2016 トロント国際映画祭 正式出品
 2017 ヨーテボリ国際映画祭 最優秀ノルディック映画賞 撮影賞
 2017 タイタニック国際映画祭 最優秀作品賞
 2017 リビエラ国際映画祭 監督賞/観客賞
 2016 テッサロニキ国際映画祭 ヒューマン・バリュー賞
 2017 ミネアポリス・セントポール国際映画祭 観客賞 ミッドナイト・サン 二位
 2017 ニューポートビーチ映画祭 外国映画賞
 2017 サンタバーバラ国際映画祭 最優秀ノルディック映画賞
 2017 シアトル国際映画祭 審査員大賞・最優秀女優賞
 2016 ハンブルグ映画祭 ヤングタレント賞 ノミネート



家族、故郷を
 捨てても
 少女が願ったのは
 自由に生きること

SAMI BLOOD

サーミの血

NORDISK FILM PRODUCTION present a film by AMANDA KERNELL "SAMI BLOOD" WRITTEN AND DIRECTED BY AMANDA KERNELL PRODUCER LARS G. LINDSTRÖM EXECUTIVE PRODUCERS HENRIK ZEIN & LENA HAUVAARD
 CINEMATOGRAPHER SOPHIA OLSSON, FSF & FETUS SÖVIK PRODUCTION DESIGNER OLLE REMAEUS EDITOR ANDERS SKOV SOUND DESIGNERS BRIAN DYBRY & MIRA FALK COMPOSER KRISTIAN EIDNES-ANDERSEN
 COSTUME DESIGNERS VIKTORIA MATTHIA & SARA SVUNNI CASTING JASSETTE KLINTBERG LINE PRODUCER EVA ÅKEGREN ART WORK GUSTAV FÖNTÖGVIDAN
 CAST LENE CECILIA SPARROE, MIA BEKA SPARROE, SAN PÖRES BIRGT, JULIE FLEISCHMANN, HANNA ALSTRÖM Produced by NORDISK FILM PRODUCTION AB in co-production with SVT, BAUTATILM AB, OSKAR ÖSTERGREN,
 DICPILOT AS IM & HANSEN. In collaboration with ISFI, FILM FOND NORD, KULTURERINNSTIFTELSEN SVAREBANK, NORD-NORGE, SAMETINGET, FILM I VÄSTERGÖTTEN,
 KONSTNÄRSNÄMNDEN, with support from THE SWEDISH FILM INSTITUTE MAGDALENA JANGÅRD and THE DANISH FILM INSTITUTE - co-production minor scheme and EURIMAGES - Council of Europe
 International Sales & Distribution Levelik - www.levelik.dk © 2016 NORDISK FILM PRODUCTION

監督・脚本：アマンダ・シェネル 音楽：クリスチャン・エイドヌ・アナスン 出演：レーネ・セリア・スバルロク、ミア・エリーカ・スバルロク、マイドリス・リンビ
 ニリウス・フレイシマンデル、オレ・サリ、ハンナ・アルストロム 後援：スウェーデン大使館、ノルウェー王国大使館 配給・宣伝：アップリンク
 (2016年/スウェーデン、ノルウェー、デンマーク/108分/南サミ語、スウェーデン語/原題：Sameblod/DCP/シネマスコープ)



北欧スウェーデン、知られざる迫害の歴史——
 幻想的で美しい自然の大地ラップランドに、サーミの歌が響く



トナカイと暮らす ラップランドを捨て クリスティーナという名で 生き抜く道を選んだ 少女の物語

2016年の東京国際映画祭で審査委員特別賞と最優秀女優賞をダブル受賞し、世界の映画祭でも絶賛の声が相次ぐ『サーミの血』は、北欧スウェーデンを舞台に描かれる少女の成長物語であり、差別に抗い生き抜く姿に心打たれる感動作。サーミ人とは、北欧のラップランド地方でトナカイを飼い暮らす先住民族。映画の主な舞台となる1930年代、サーミ人は劣等民族として差別を受けた。監督のアマンダ・シェーネルはサーミ人の血を引いており、自身のルーツをテーマにした短編映画を撮った後、長編映画デビュー作となる本作でも同じテーマを扱った。主演のレーネ＝セシリア・スパルロクは、ノルウェーに暮らすサーミ人で、トナカイの飼育に従事している。

2016年 東京国際映画祭で
審査委員特別賞と最優秀女優賞をW受賞！
監督自らのルーツに迫った渾身の感動作！

彼女がスクリーンに現れた瞬間から
釘付けになった。
ナチュラルでいて、長い演説よりも強烈に
人種差別の愚かしさを思わせる。
——ジャン＝ジャック・ベネックス(『ベティ・ブルー』監督)



「多くのサーミ人が何もかも捨てスウェーデン人になったが、
私は彼らが本当の人生を送ることが出来たのだろうかと常々疑問に思っていました。

この映画は、故郷を離れた者、留まった者への愛情を
少女エレ・マリャ視点から描いた物語です」

——アマンダ・シェーネル監督

忍び込んだ夏祭りであなたに恋した—— 私を連れ出して

1930年代、スウェーデン北部に暮らす先住民族、サーミ人は差別的な扱いを受けていた。寄宿学校に通う少女エレ・マリャは成績も良く進学を望んだが、教師は「あなたたちの脳は文明に適應できない」と告げる。そんなある日、エレはスウェーデン人のふりをして忍び込んだ夏祭りでも都会的な少年ニクラスと出会い恋に落ちる。トナカイを飼いテントで暮らす生活から何とか抜け出したいと思っていたエレは、彼を頼って街に出た——。

サーミの血

監督・脚本：アマンダ・シェーネル 音楽：タリスタン・エイドネス・アナスン 出演：レーネ＝セシリア・スパルロク、ミア＝エリーカ・スパルロク、マイ＝ドリス・リンビ
ユリウス・フレインシュタイン、オレ・サッリ、ハンナ・アルストロム 後援：スウェーデン大使館、ノルウェー 王國大使館 配給・宣伝：アップリンク
(2016年/スウェーデン、ノルウェー、デンマーク) 108分/南サーミ語、スウェーデン語/原題：Sameblood/DCP/シネマスコープ © 2016 NORDISK FILM PRODUCTION



自由を夢みる
女性たち
サーミの血
プラネタリウム
ドリーム

サーミの血	
1/8(月・祝)～1/12(金)	18:50-
1/13(土)～1/19(金)	10:00-

一般	1,600円
学生	1,300円
シニア	1,100円
会員	1,000円

ミニシアター
ユジク阿佐ヶ谷
阿佐ヶ谷北口徒歩3分
ラビュタ阿佐ヶ谷裏
TEL 03-5327-3725
毎月1日・毎週木曜はサービスデー1,000円!

